里親支援センター人材育成事業

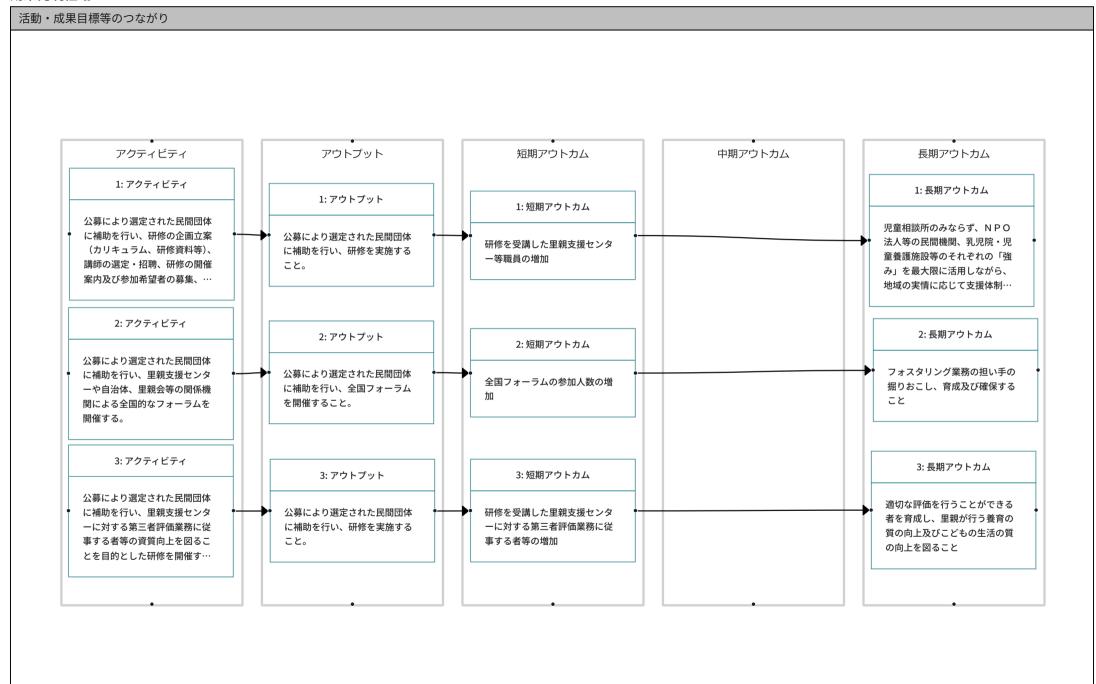
基本情報

組織情報	府省庁	こども家庭庁							
	事業所管課室	こども家庭庁 支援局 家庭福祉課	こども家庭庁 支援局 家庭福祉課						
	作成責任者	小松秀夫	小松秀夫						
	その他担当組織								
基本情報	予算事業ID	006543 事業開始年度 2024		24		事業終了(予定)年度	終了予定なし		
	事業年度	2024			事業区分	新規	新規開始事業		
政策・施策	政策所管	政策			施策			政策体系・評価書URL	
	こども家庭庁	こども政策の推進		5 児童虐待防止対策、社 アラー等への支援に関す			https://www.cfa.go.jp/assets/ contents/node/basic_page/fi eld_ref_resources/a6a4557a- 59e8-4db7-bb83- 77d39638397a/a8ac44d7/202 40308_policies_assessment_ seisakuhyouka_04.pdf		
関連事業					主要経費	生活	5扶助等社会福祉費		

概要・目的	事業の目的	ながら、地域の実情に応じて支援(・このような支援体制の構築に向いる。 オーラムを開催し、フォスタリンター ・その他、里親支援センターにおいる。	・質の高い里親養育を実現するため、児童相談所のみならず、N P O 法人等の民間機関、乳児院・児童養護施設等のそれぞれの「強み」を最大限に活用しながら、地域の実情に応じて支援体制を構築していくことを目的とする。						
	現状・課題	自立に向けた支援の各段階において ンに加え支援のコーディネートとい 性と支援を遂行するための資質・ そのため、フォスタリング業務を打 に加えてフォスタリング業務の担い	フォスタリング業務においては、里親の広報・リクルート及びアセスメント、里親に対する研修及び里親とのマッチング、里親養育への支援、委託児童の自立に向けた支援の各段階において、里親と子どもについての適切なアセスメント、里親との信頼関係を基盤とした里親養育のサポートやスーパービジョンに加え支援のコーディネートといったソーシャルワーク、チーム養育を実現するための関係機関との連携などがあり、その業務を担う職員の十分な専門性と支援を遂行するための資質・能力等が求められる。そのため、フォスタリング業務を担う職員が受講する研修の実施や、全国フォーラムを開催することにより、フォスタリング業務に従事する者の資質向上に加えてフォスタリング業務の担い手の確保を図るとともに、令和6年4月から児童福祉施設として新たに里親支援センターが位置づけされたことを踏まえ、里親養育の包括的な支援体制の構築への理解を深める必要がある。						
	事業の概要	・研修の企画立案(カリキュラム、 ・里親支援センターやフォスタリン 等の関係機関による全国的なフォー	公募により選定された民間団体に補助を行い、 ・研修の企画立案(カリキュラム、研修資料等)、講師の選定・招聘、研修の開催案内及び参加希望者の募集、修了証の交付等を実施する。 ・里親支援センターやフォスタリング機関の担い手の掘りおこし、育成及び確保を目的として、里親支援センターやフォスタリング機関、自治体、里親会等の関係機関による全国的なフォーラムを開催する。 ・里親支援センターに対する第三者評価業務に従事する者等の資質向上を図ることを目的とした研修を実施する。						
	事業概要URL								
根拠法令	法令名			法令番号		条		項	号・号の細分
	児童福祉法			昭和二十	·二年法律第百六十四号	第三条の二			
関係する計画・	計画・通知名			計画・通	知等URL				
通知等									
実施方法	補助								
補助率等	補助対象		補助率		補助上限等		補助率URL		
			定額(10/10相当)						
備考									

予算・執行

予算額執行額表				2023		2024		20)25
(単位:千円)	要求額					73,707		76,68	
	当初予算		0			73,707			
	補正予算								
	前年度から繰越し								
	予備費等								
	計			0			73,707	0	
	執行額								
	執行率								
予算内訳表	会計区分	会計				要望額		備考	
(単位:千円)	一般会計	一般会計							
		予算種別/歳出予算項目				備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 内閣府 / こども家庭庁 / 児童虐待防止等対策費 / 児童福祉事業対 策費等補助金		対			73,707	76,687	
主な増減理由			·			その他特記事項			



アクティビティからの発現経路 1-1-1-1

アクティビティ	公募により選定された民 る。	R間団体に補助を行い、研修の企画立	[案(カリキュラム、研修資料等	等)、講師の選定・招聘、研	T修の開催案内及び参	加希望者の募集、修了証の交付等を実施す
アウトプット	活動目標	公募により選定された民間団体にこと。	補助を行い、研修を実施する	活動指標	研修実施回数	
	定性的なアウトカムに 関する成果実績			成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典)		
	定性的なアウトカム目 標を設定している理由					
活動・成果目標			2024	4年度		2025年度
と実績	当初見込み/目標値(回)				7	
	活動実績/成果実績(回)					<u> </u>
後続アウトカム	より多くの里親支援センター等職員が研修を受講することで、児童相談所のみならず、 がら、地域の実情に応じて支援体制を構築していくことができると考えられるため、成			O法人等の民間機関、乳!	見院・児童養護施設等	等のそれぞれの「強み」を最大限に活用し <i>た</i>
へのつながり	がら、地域の実情に応じ	こて支援体制を構築していくことがで 	きると考えられるため、成果[目標として、研修受講延べ.	人数の増加を設定した	
短期アウトカム	がら、地域の実情に応じ	で支援体制を構築していくことがで 研修を受講した里親支援センター		目標として、研修受講延べ. 成果指標	人数の増加を設定した 研修受講延べ人数	
<u> </u>		<u> </u>			1	
<u> </u>	成果目標定性的なアウトカムに	<u> </u>		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統	研修受講延べ人数	
<u> </u>	成果目標 定性的なアウトカムに 関する成果実績 定性的なアウトカム目	<u> </u>		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典) アウトカムを複数段階	研修受講延べ人数 事業実績報告書 目標	
短期アウトカム 活動・成果目標	成果目標 定性的なアウトカムに 関する成果実績 定性的なアウトカム目	研修を受講した里親支援センター		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典) アウトカムを複数段階	研修受講延べ人数 事業実績報告書 目標	た。
短期アウトカム 活動・成果目標	成果目標 定性的なアウトカムに 関する成果実績 定性的なアウトカム目標を設定している理由	研修を受講した里親支援センター		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典) アウトカムを複数段階	研修受講延べ人数 事業実績報告書 目標	在度 4年度
短期アウトカム 活動・成果目標	成果目標 定性的なアウトカムに関する成果実績 定性的なアウトカム目標を設定している理由 当初見込み/目標値(人)	研修を受講した里親支援センター		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典) アウトカムを複数段階	研修受講延べ人数 事業実績報告書 目標	在度 在度

長期アウトカム	成果目標	児童相談所のみならず、NPO法人等の民間機関、乳児院・児 童養護施設等のそれぞれの「強み」を最大限に活用しながら、 地域の実情に応じて支援体制を構築していくこと	成果指標	-
	定性的なアウトカムに 関する成果実績		成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典)	
	定性的なアウトカム目 標を設定している理由	児童相談所のみならず、NPO法人等の民間機関、乳児院・児 童養護施設等のそれぞれの「強み」を最大限に活用しながら、 地域の実情に応じて支援体制を構築していくことが目的であ り、定量的な評価になじまないため。	アウトカムを複数段階 で設定できない理由	
活動・成果目標				2024年度
と実績	当初見込み/目標値			
	活動実績/成果実績			
	達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 2-2-2-2

アクティビティ	公募により選定された民	間団体に補助を行い、里親支援セン	ノターや自治体、里親会等の関係	系機関による全国的なフォ	ーラムを開催する。	
アウトプット	活動目標	公募により選定された民間団体に を開催すること。	補助を行い、全国フォーラム	活動指標	全国フォーラム開催回数	
	定性的なアウトカムに 関する成果実績			成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典)		
	定性的なアウトカム目 標を設定している理由			アウトカムを複数段階 で設定できない理由		
活動・成果目標			2024	4年度	2025年	度
と実績	当初見込み/目標値(回)				2	2
	▍ 活動実績/成果実績(回)					
後続アウトカム	Ⅲ 仝国フォーラムを開催す	[·] ることで、フォスタリング業務の担	・11)土の堀りなこし 呑成及が隔	#4はを図スため 成里日煙	として 仝国フォーラム参加延べ人数の	りが前年展開を沙字した
へのつながり						J刈削斗反増で改定した。
短期アウトカム	成果目標 定性的なアウトカムに 関する成果実績	全国フォーラムの参加人数の増加		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典)	全国フォーラム参加延べ人数事業実績報告書	Jが別十反増で成たした。
<u> </u>	成果目標定性的なアウトカムに	全国フォーラムの参加人数の増加		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統	全国フォーラム参加延べ人数	Jが別十反増で成たした。
<u> </u>	成果目標 定性的なアウトカムに 関する成果実績 定性的なアウトカム目	全国フォーラムの参加人数の増加		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典) アウトカムを複数段階	全国フォーラム参加延べ人数	Jが別十反省で改定した。
短期アウトカム 活動・成果目標	成果目標 定性的なアウトカムに 関する成果実績 定性的なアウトカム目	全国フォーラムの参加人数の増加		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典) アウトカムを複数段階	全国フォーラム参加延べ人数 事業実績報告書	
短期アウトカム 活動・成果目標	成果目標 定性的なアウトカムに 関する成果実績 定性的なアウトカム目 標を設定している理由	全国フォーラムの参加人数の増加		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典) アウトカムを複数段階	全国フォーラム参加延べ人数 事業実績報告書	
短期アウトカム 活動・成果目標	成果目標 定性的なアウトカムに 関する成果実績 定性的なアウトカム目標を設定している理由 当初見込み/目標値(人)	全国フォーラムの参加人数の増加		成果指標 成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典) アウトカムを複数段階	全国フォーラム参加延べ人数 事業実績報告書	1,000

長期アウトカム	成果目標	フォスタリング業務の担い手の掘りおこし、育成及び確保する こと	成果指標	-
	定性的なアウトカムに 関する成果実績		成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典)	
	定性的なアウトカム目 標を設定している理由	本事業については、フォスタリング業務の担い手の掘りおこ し、育成及び確保することが目的であり、定量的な評価になじ まないため。	アウトカムを複数段階 で設定できない理由	
活動・成果目標				2024年度
と実績	当初見込み/目標値			
	活動実績/成果実績			
	達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 3-3-3-3

アクティビティ	公募により選定された民	間団体に補助を行い、里親支援セン	ンターに対する第三者評価業務 <i>に</i>	こ従事する者等の資質向上:	を図ることを目的とした研修を開催する。	
アウトプット	活動目標	公募により選定された民間団体に こと。	補助を行い、研修を実施する	活動指標	研修実施回数	
	定性的なアウトカムに 関する成果実績	**		成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典)		
	定性的なアウトカム目 標を設定している理由			アウトカムを複数段階 で設定できない理由		
活動・成果目標			2024	1年度	2025年度	
と実績	当初見込み/目標値(回)				2	
	活動実績/成果実績(回)					
後続アウトカム へのつながり	より多くの里親支援センターに対する第三者評価業務に従事する者等が研修を受講することで、適切な評価を行うことができる者を育成し、里親が行う養育の質の向上及びこどもの 生活の質の向上を図ることができると考えられるため、成果目標として、研修受講延べ人数の増加を設定した。					
短期アウトカム	成果目標	研修を受講した里親支援センター 事する者等の増加	に対する第三者評価業務に従	成果指標	研修受講延べ人数	
	定性的なアウトカムに 関する成果実績			成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典)	事業実績報告書	
	定性的なアウトカム目 標を設定している理由			アウトカムを複数段階 で設定できない理由		
活動・成果目標 と実績					目標年度 2024年度	
	当初見込み/目標値(人)				100	
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
	活動実績/成果実績(人)					
	l					

長期アウトカム	成果目標	適切な評価を行うことができる者を育成し、里親が行う養育の 質の向上及びこどもの生活の質の向上を図ること	成果指標	-
	定性的なアウトカムに 関する成果実績		成果実績及び目標値の 根拠として用いた統 計・データ名(出典)	
	定性的なアウトカム目 標を設定している理由	適切な評価を行うことができる者を育成し、里親が行う養育の 質の向上及びこどもの生活の質の向上を図ることが目的であ り、定量的な評価になじまないため。	アウトカムを複数段階 で設定できない理由	
活動・成果目標				2024年度
活動・成果目標 と実績	当初見込み/目標値			2024年度
	当初見込み/目標値 活動実績/成果実績			
	活動実績/成果実績			
と実績	活動実績/成果実績 達成率(%)			

点検・評価

事業所管部局に	点検結果						
よる点検・改善	目標年度における効果 測定に関する評価						
	改善の方向性						
外部有識者によ	点検対象	外部有識者による点検対象外	最終実施年度				
る点検	対象の理由						
	所見						
	公開プロセス結果概要						
行政事業レビュ ー推進チームの 所見に至る過程 及び所見	所見		詳細				
所見を踏まえた	改善点・反映状況						
改善点/概算要	后 <u>叶</u> 宛	会計	勘定		反映額 (千円)		
求における反映 状況	反映額						
1/\//\L	詳細						
公開プロセス・ 秋の年次公開検 証(秋のレビュ ー)における取 りまとめ							
その他の指摘事項							

支出先 資金の流れ こども家庭庁 73,707千円 A. 公募により選定された 法人

73,707千円

支出先の数:1

里親支援センター人材育成事業

の実施

支出先上位者リ	支出统	先ブロッ	ック名		合計支	出額	支出先数	事業を行う」	での役割	
スト (単位:千円)	А	公募に	いまり選定された法人 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			73,707	1	里親支援セン	シ ター人材育成事業の実施	
		支出统	先名	支出	額	法人番号				
		公募に	 享により選定された法人			73,707				
			契約概要(契約名)/契約方式等		支出	額	入札者数 落札率(%) 一者応札・随契理由			
			補助金等交付 補助金等交付			73,707	0	0		
費目・使途		支出	 先名	契約概要(契約名)		費目		使途		金額
(単位:千円)										
国庫債務負担行 為等による契約			契約額 法人番号							
先リスト (単位:千円)						<u> </u>				

その	の他	備考
----	----	----